

新学期がスタートして2ヶ月。学級づくりは順調に進んでいますか。6月は、小学校では運動会等の学校行事、中学校では中体連の大会があります。行事への取組を大切にしながら、学級のまとまりや子ども同士の関係にも気を行き届かせましょう。学級への所属感を保てるような活動を工夫し、学級の仲間と力を合わせて取り組む心地よさを味わえるようにしましょう。



<小学校>

学級で取り組む体力アップ作戦

ながのスポーツスタジアムに参加しよう

長野県教育委員会で企画・運営している「ながのスポーツスタジアム」を集団づくりのために利用する学校や学級が増えています。種目は、ボールバスラリー、長縄跳び、馬跳び等です。

「みんなで」どうすれば記録が伸びるかを考え、「みんなで」励まし合いながら記録にチャレンジすることでクラスの絆を強くするとともに、体力アップにもつながります。

記録を校内掲示したり、おたよりに載せたりするなどして、子どもたちの意欲が持続するよう工夫するといいいでしょう。



ネットで、「ながのスポーツスタジアム」と検索してください。詳しいことが分かります。

暴言や暴力を生まない学級づくり



学級全体で「仲間を尊重する」雰囲気づくりを進め、級友を大切にしたいという「思い」を育みましょう！

■仲間のよさを伝え合う活動

- ・「〇〇さんが体育の時間に□□さんを応援していた」など、子ども同士が仲間のよい行動を発表し合う時間をつくる。
- ・子ども同士、仲間のよい行動を付箋などに記入し、教室に掲示。仲間を尊重する雰囲気を高める。

■担任の心構え

- ・教師の児童への丁寧な言葉づかいは、子どものお手本です。
- ・心配な児童に声をかけ「あなたのことを気にかけているよ」という安心感を与えましょう。

<中学校>

学級で学ぼう！わたしたちのふるさと

気になる建物や場所、伝統食や祭りなどの地域素材を教材化し、体験的な学習を展開しましょう。

1年生社会科地理分野では、地域調査の学習があります。そこで見えてきた地域の魅力や課題を「総合的な学習の時間」を使ってさらに掘り下げ、ひと・もの・こととかかわりながら地域をじっくり見つめる学習を構想しましょう。

〈活動例〉

☆「伝えよう ふるさとの伝統」

- ・伝統料理や祭りなどを体験
- ・お世話になった方との交流会

☆「創ろう わたしたちのまち」

- ・まちの魅力や課題を地域の方へプレゼン
- ・(市町) 村長さんにまちおこしの提案



学級が活気付き、学ぶ意欲が生まれたり、地域に誇りがもてたりする育ちが期待できます。

自主性を高め、仲間との関係を深める
学級レクを取り入れてみましょう

修学旅行をはじめ各学年行事で培った人間関係を更に深めるために、学級レクを取り入れてみてはどうでしょうか。

いつ？ 短学活の10分～15分間の時間

誰が？ 生徒が中心となって企画・運営
(先生が上手に支えてあげることが必要)

どんなことを？

例えば『みんなで跳ぶ大縄の記録に挑戦』など
(生徒だけでなく先生のアイデアも大切)



振り返りとつなげることを大切に！

学級レクを行った日は、企画・運営したり、みんなでレクをしたりして、どのようなことを感じたのか生活記録などに書くように促しましょう。それを学級通信や短学活で紹介し、互いの思いをつなげましょう。同じ体験の中で感じたことを知り合うことにより、仲間を理解し、関係が深まります。